

第4章 計画の推進に向けて

1 推進体制

(1) 各主体の役割

本計画の推進に向けては、区、関係団体、事業者、区民等が、それぞれの役割を果たしながら取り組んでいく必要がある。

ア 区の役割

区は、歴史・文化を育んできた区民、観光団体、それを地域経済に活かしてきた産業・商業団体、民間事業者等と連携・協働して、地域が一体となった観光振興を推進するため、総合的な調整役を担うとともに、自立的に各主体が活動できるよう支援していく。

また、台東区の魅力の発信に加え、地域の特色を活かした観光資源の創出や観光の基盤整備、国や東京都、近隣区等と連携した広域的な取り組みなどを行う。

イ 観光団体、産業・商業団体等の役割

観光団体、産業・商業団体等は、それぞれの特性を活かしながら、イベントの実施などにより台東区の魅力を創出し誘客を図り、地域経済の活性化を図る。

また、区をはじめ、各団体相互の連携や情報の共有化を図りながら、観光振興の取り組みを推進していく。

ウ 事業者の役割

事業者は、それぞれの事業領域において、台東区の観光振興に寄与する。

旅行業者、宿泊事業者は時代の変化や多様な観光客のニーズに対応した商品開発やサービスの提供に努め、交通事業者はバリアフリー化の推進や交通アクセスの向上に努めるなど、観光客の満足度や利便性の向上に寄与する。

また、区や観光団体、産業・商業団体、区民等と連携し、観光客の誘致、地域の魅力向上等に取り組んでいく。

エ 区民の役割

区民自らが、住んでいるまちの歴史や文化、観光資源などの魅力に触れ、一人ひとりが地域に愛着と誇りを感じ、その魅力を観光客にも伝えていく。

また、観光客が訪れたいくなるようなまちづくりを目指す取り組みや、ボランティアとして観光客と積極的に交流する取り組みを実践するなど、台東区の観光振興を担っていく。

オ 国や東京都の役割

国や都には、法整備や規制緩和、広域的な交通基盤や受入環境の整備、外国人旅行者誘致など、さらなる観光振興のための広域的な取り組みの推進が望まれる。

また、台東区との連携や、台東区の観光振興への積極的な協力が求められる。

(2) 台東区観光振興計画推進会議

台東区の観光振興をさらに推進するためには、各観光団体をはじめ、産業団体や商業団体などの多様な観光事業の実施主体が協働しながら取り組んでいく必要がある。また、効果的な観光事業を実施していくための相互支援体制や情報の共有化を図る仕組みを構築し、台東区が一丸となって観光振興を推進する必要がある。

このため、計画全体を統括し、各種調整や取り組みの評価、情報共有を行う場として、台東区観光振興計画推進会議を設置し、効果的・効率的な観光振興に取り組んでいく。

2 進行管理

目標とする姿「本物に会えるまち」の実現のためには、計画の実施状況や、観光統計・マーケティング調査、区民意識調査等の結果を把握・評価し、関係団体等で共有しながら、必要に応じて適切な対応を図っていくことが重要である。

これらの進行管理は、台東区観光振興計画推進会議において実施し、計画の効果的・効率的な推進を目指す。